

ついに政権交代!

衆院選で15人当選! 次は参院選だ



8区当選

おおさか誠二



比例当選

仲野ひろ子

第45回衆議院議員選挙が8月30日に行われ、民主党が308議席の当選

を果たし、ついに政権交代が実現した。道内では、道本部組織

内・逢坂誠二候補が8区で圧倒的に勝利し、7区

の仲野博子は選挙区で惜敗したものの比例で復活

当選した。この勢いを来夏の参議院選挙につな

げ「えさきたかし」の圧勝をめざそう。

当選が決まった、逢坂誠二さんは、「政権交代が

現実になった。大きな責任を果たし、日本の政治

構造も変えていかなければならない。そのために



自治労第81回定期大会

歴史的大いなる一歩踏み出そう

徳永委員長「大胆な運動展開図る」

政権交代を目前に控えた8月25日から28日にかけて、熊本県益城町・グランメッセ熊本で自治労第81回定期大会が開かれ、約二千人が参加した。全労

キーワードは「現場力」

大会は、「転換のとき」を掲げた本部大会では、持続可能な日本社会のグランドデザイン構想が今後の運動の課題として提起された。8月25日、グランメッセ熊本

大会は、「転換のとき」を掲げた本部大会では、持続可能な日本社会のグランドデザイン構想が今後の運動の課題として提起された。

岡部委員長はあいさつで、提案する方針についてのキーワードは「現場力」として、「現場の職員

が持つ問題発見能力や問題解決能力、公共サービス職場労働者の蓄積されたノウハウや対処能力に

ついて述べ、「現場力」なくして公共サービスの改革はなしえない」と強調

した。また、課題として2009年定期に向けた取り組みと単組の機能強

化と交渉力強化、全労済との統合問題、社保庁職

新たな執行部に石上さん

北海道から、書記次長 さん(全道庁労連)が選出

され、金田文夫書記長(函館市職労)、大原義行自治

労連、引き続き執行委員 徳永秀昭新委員長(大

阪市職)は、「前例は新しくつくるもの、大胆な運

動展開を図っていく」と決意を述べた。

縮小してきた福祉政策の充実を図り、最低賃金の引き上げや雇用の確保な



新たな執行部には、左2人目秋野さん、次から6人目が石上さん。一番右が監査委員に選出された道本部・山上書記長(写っていない人もいます)

組合員の総行動に感謝

道本部執行委員長 三浦 正道



した。悲願の「政権交代」を実現することができました。ありがとうございます。

民主党は、全国で308議席を獲得、北海道では7区で仲野ひろ子さんが、僅差で競り負けまし

たが、比例区で復活当選を果たしました。また、おおさか誠二さんをはじめ11の選挙区で勝利し、比例単独で3人の当選を勝ち取ることができました。皆さんの総行動、ご

組合員、家族、退職者の皆さん、解散・総選挙が、僅差で競り負けまし

9月16日には、鳩山内

えさきたかしです」

えさきたかしです」

大会会場で「来年の夏は自治労の夏にしよう」と演説する「えさきたかし」さん=8月27、グランメッセ熊本

ともに、先へ、先へ。

えさきたかし

来夏の参院選・比例

JICHIRO スケジュール

2009年9月	
15日(火)	道本部第24回執行委員会(札幌市)
16日(水)	第1回労働条件担当者会議(東京)
18日(金)	道本部学校「アクティブコース」(~20日、札幌市)
19日(土)	道本部学校「公開講座(須藤臣さん、山口二郎教授)」(札幌市)
26日(土)	全日本自治体職員等スポーツ大会全国優勝大会(福島市)
29日(火)	第50回道本部定期大会(~30日、札幌市)

道本部ホームページ

自治労北海道 ユーザー名:hokkaido
組合員専用ページは パスワード:jichi2009

集めた「住民の声」役立てたい 大学生が夕張でアンケート調査

前号でお伝えした、ゆらぎ再生市民会議が中心となり行っている「夕張再生市民アンケート」調査の1回目(8月17日~23日)が終了した。アンケート調査は、北海道学園大学や札幌在住の大学生たちが調査員となつて夕張市約6000世帯を対象に行つた。

学生たちの送迎は、空知地本管内の組合員が毎日かけつけ協力した。夕張市は財政再建団体となつて3年目を迎え、今年度は財政健全化法案に基づき、新しい財政再生計画の策定が義務付けられている。

今回の調査結果は、新たに作成される再生計画に反映させていくことを目的に実施したもの。住



北海学園や札幌在中の学生たち、川村雅則准教授、空知地本管内の組合員ら



アンケートで聞きとった内容をひたすら入力する学生たち

民からは、「喘息を患っているが、発作がおきたときに不安がある」「借金を返した後の夕張市はどうなっているのか」「妻を介護しているが、通院するのが非常に大変」「公共施設の使用料が高くなつてしまひ、気軽に使えなくなった」などの声が出された。

学生たちは、日中は聞き取り調査を行い、夜は住民から聞き取った内容の入力作業を行う過酷なスケジュール。しかし、

「夕張市のような自治体をほかに出さずにはいけない。財政再建団体になつてしまえば市民の生活に影響する。自分たちが集めてきた住民の声が少しでも今後の役に立てば」「公務員になりたいと思つてたが、非常に厳しい仕事だと感じた」などの声が出されていた。2回目は、9月に法政大学の学生が市民アンケート調査を実施する予定。

水週間・道本部塗り絵コンクール 「地球をのび地球願つて」

最優秀賞 当別・辻野あおいさん

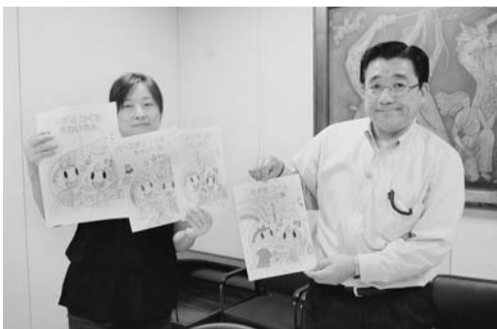
第25回水週間を初めて取り組みとなった、「道本部塗り絵コンクール」に、帯広市役所労働組合連合会、釧路市役所労働組合、稚内市労働組合連合会、当別町職員組合、札幌市役所職員組合連合会、江別市職員労働組合、網走市労働連の7単組から応募があった。

最年少2歳から、親子共同の作品、淡い色、原色など、今回のテーマ『えがおつるさきれいな水』にふさわしい作品353点が集まった。

8月30日、道本部執行部9人で厳正なる審査を行い、最優秀賞に「雨上がりの明るいイメージで、飲む水の素となる雨。雨上がりの虹、それを見る人の笑顔・動物や魚の喜び・自然の豊かさ」が広がり、日本・世界・希望さん、

地球がその気持ちで優し
くなり気持ちのいい地球
になることを願つて☆」
と応募してくれ、当別町職員組合の辻野あおいさんが選ばれた。

優秀賞には、札幌市役所職員組合連合会の櫛井梨加さん、中村祐希奈さん、



最優秀賞を持つ山上書記長(右)と優秀賞を持つ灰野組織部長(左)

初の学校フェアで体験学習

【函館市職労】8月7日、食育推進と体験学習を目的に、湯川中学校で初の学校フェアを開き多くの市民が訪れた。

近年、食を取り巻く社会環境の変化に伴い、食の安全や食生活の乱れによるさまざまな問題が起きている。子どもたちが



職場だより

生涯にわたる健康で過ごすことができる環境を確保するために、家庭、学校、地域が一体となった取り組みが重要になってい

る。給食調理員は、食育・献立の展示・とさんこ汁の調理風景をビデオで紹介。試食会では、おいしいとさんこ汁、地元



木工室での飛行機づくりは8月7日、湯川中学校

の枝豆やイカめしなどを提供し、あつという間になくなった。

木工室では、用務員が飛行機やキャンドルホルダー作りを指導。夏休みの課題を工作でまかせようというしつかり組も。また、環境展示で水週間の取り組みを説明

もうすぐ2000号

機関紙

北海道 ③

機関紙「自治労北海道」第1号となる第472号(全道庁)通号のため)は1962年11月21日に発行されている。同年11月1日、道本部発足に先がけた北海道地連臨時大会開催の記事で、大会参加者から、町村職員組合が45%に過ぎ

ない、道本部発足とともに全町村の組織化に全力をあげるべきなどの意見がある。議案は、専従体制の強化や、賃金闘争で12月結着をめざした統一行動「北海道自治労会館」建設委員会発足を確認している記事が掲載されている。

忙中余話

政権交代の近い国・日本と、欧米のかたに言われていたようです。しかし、どうして、どうして、見事な政権交代です。一人、地域で支持拡大に奮闘いただいたみなさん、ご支援いただいたすべての人と、この喜びを、心からわかれたいと思います。お礼を言いたいと思います。

大きな大きなうねりとなり、市民の切実な思いが、政策に反映し、実行されることを心から望みます。(三浦 正道)

「きんちゃんの国会だより」最終回
組織内国会議員の国会経過した。第45回衆議院選挙があり金田さんが引退したことから本号54回目を最終回となる。

遅れることなく原稿を頂いたことに感謝したい。今後は、組織内参議院の峰崎直樹さん、相原久美子さんも加わり4人順番に掲載していく。

きんちゃんの
金田誠一の
国会だより
最終回 54

民主党の圧勝による政権交代が実現しました。自民党へのおしおきは、今までもありましたが、今回は国民が実感した選挙でした。そして地域を豊かにするには公共サービスの充実が欠かせません。弱肉強食の社会ではなく、切磋琢磨の社会を創り、人々が協働する地域を創造する、それは自治労の底力も試されます。

地域主権を実現し、人々が笑顔を取り戻す、その第一歩が今回の「政権交代」です!